

使用した辞書類:スマートフォンアプリ imiwa?(和英), Longdo(英タイ)

[illegible]

99	子狐はその咽声(うたごえ)は、きっと人間のお母さんの声にちがいないと思いました。	ก้นอกว่า โธ่ น่าจะเหมือน เสียงของคุณแม่หนูแน่ ๆ	つまり、言っているのは、おー、人間のお母さんの声に違いありません。		
100	だって、子狐が眠る時にも、やっぱり母さん狐は、あんなやさしい声でゆずってくれるからです。	ตอนที่ลูกหิวง่วงจึงจากจอนอน แม่สุดหิวง่วงก็ จะ โย้เสียงแบบดี โย้เสียงแบบน่ารักล่อนเหมือนกิน	子狐が寝るとき、母狐も、このような声を使います。同じようにこんな落ち着いた声を使います。		
101	するとこんどは、子供の声がしました。	หิดี คราวนี้ ลูก อันนี้ น่าจะเป็นลูกหนูยัยดีล่ะเน้อ มาว่า	ここで、今回、子供、これはおそらく人間の子供がを出してきたのは。		
102	「母ちゃん、こんな寒い夜は、森の子狐は寒い寒いって啼(な)いているでしょね」	แม่จำ คับที่หนาวแบบนี้ เออ ลูกหิวง่วงจอกินน้ำ ก็ขะรอว่าหนาว ๆ เหมือนกินโซโหมนะ	お母さーん、こんな寒い夜は、えー、森の中の子狐も同じように寒い寒いと啼いているのでしょうか？		
103	すると母さんの声が、「森の子狐もお母さん狐のお眠をきて、洞穴(ほらあな)の中で眠ろうとしているでしょうね。」	{しばらく無言で読む。} เออ ตรงนี้ยังไม่ปลาวาไรไร แต่จะผ่าน แลก็เหมือนประมาณว่า เออ {しばらく無言で読む。} ลอองอุกได้ ลอณแรกว่าจะผ่าน {スマートフォンのminimoアプリを選択し、「眠」を押へる。} อ่านแล้วไม่เข้าใจก็จะรอ [笑う] อ้อ อันคือ ฌ [日本語で発語する] แบบว่า พอลูกเออ ลูกหิวง่วงจอกินน้ำก็พอได้ยินเสียงแม่ล่อน ก็จะนอนในโพรงเหมือนกินนมละ	{しばらく無言で読む。} えー、このあたりは何と取すか分かりません、が飛ばします、がどうも大体のところで、えー、{しばらく無言で読む。} 見てみても解いけません。最初は飛ばそうとしました。(スマートフォンでminimoアプリを選択し、「眠」を押へる。) 読んで分からないので見させてもらいました [笑う]。ああ、これは「ฌ」、なんか子供が、えー、森の中の子狐が落ち着いたお母さんの声を聞くど、たら、同じように洞の中で眠りますよ。		
104	さあ坊やも早くねんねしない。	เพราะจริงลูกกิน ๆ นอนนะ	だから、君も早く寝てね。		
105	森の子狐と坊やとどっちが早くねんねするか、きっと坊やの方が早くねんねしますよ」	แบบ เออ มาดูกันว่า ระหว่างลูกหิวง่วงจอกิน ลูกหิวง่วงจอกินลูก โทจะนอนเร็ว โทจะนอนเร็วกว่ากิน เออ ลูกจะหิวง่วงเร็วกว่ากิน	なんか、えー、してきているのは、子狐、子狐と子供の間で、誰が早く眠りますか、誰のほうが早く眠りますか、で、君はきっと早く眠るはずだ。		
106	それをきくと子狐は急にお母さんが悲しくなっ、お母さん狐の持っている方へ膝(と)んで行きました。	พอหิวง่วงขึ้นลูกหิวง่วงจอกก็ รักแม่ขึ้นมาทันที แล้วก็ รืนไปหาแม่สุดหิวง่วงก็กำลังรออยู่	とこのようなことをきくと子狐は、すぐさまお母さんが悲しくなり、それで、持っている母狐を摸して急いで行きました。		
107	お母さん狐は、心配しながら、坊やの狐の帰ってくるのを、今か今かとふるえながら待っていましたので、坊やが来ると、暖(あたたか)い胸に抱きしめて泣きたいほどよろこびました。	{しばらく無言で読む。} แม่สุดหิวง่วงระหว่างที่ ยังกลัวอยู่ พอเห็นลูกกลับเข้ามาแล้ว ก็กิน แบบ {大きく息を吸う} {しばらく無言で読む。} พอเห็นว่าลูกกลับมา ก็จริงไม่ปลื้มใจตอนออก แต่ ก็อ่านไม่ว่า เหมือนกินนมมาตลอด ก็คือ พอเห็นลูกมากก็ตอนแบบรอว่าไม่ไกลลูก แบบ แบบ ก็คืออกกินนมอุ่นของแม่คือ ร้องไห้ ก็คือกดลูกเอาไว้ แล้วก็ร้องไห้ ร้องไห้ได้ใจ [笑う]	{しばらく無言で読む。} 母狐がまだ心配している間に、子供が帰ってきたのを見ると、すぐさま [大きく息を吸う] のように、{しばらく無言で読む。} 子供が帰ってきたのを見ると、このあたりはあまり取せん、が飛ばしていくのは、どうもずっと待っていたようです。それで、子供が見えたので泣くように、子供を抱きに行こうです。なんか、なんか、んーつまり、お母さんの暖い胸というのは、泣いて、それで、子供を抱きしめて、それから、泣いて、嬉しくて泣きます [笑う]。		
108	二匹の狐は森の方へ帰って行きました。	เออ แล้วทั้งสองตัว หิวง่วงจอกก็ทั้งสองตัวแม่ลูกก็กลับเข้าไปในป่า	えー、それから、2匹とも、母子が、森に帰って入って行きます。		
109	月が出たので、狐の毛なみが銀色に光り、その足あとには、コバルトの影がたまりました。	{しばらく無言で読む。} เพราะว่าคืนนี้เป็นคืนหิดี พระจันทร์ เออ ก็ จะ ขานของหิวง่วงจอกก็ส่องแสงเป็นสีเงิน ร้องไห้ก็เห็นแบบ ร้องไห้ก็จะเห็นแบบ เงา ๆ แบบ คอバルต[タイ語]において外来語に当たり、タイ語発音をする] [笑う]	{しばらく無言で読む。} 今夜は月がある夜なので、えー、その、狐の毛は銀色の光を放ち、足跡もその、足跡もなんか「コバルト」[タイ語]において外来語に当たり、タイ語発音をする] のような影です [笑う]。		
110	「母ちゃん、人間ってちっとも恐(こわ)くないや」	บอกวา แม่จำ หนูหิวง่วง ไม่เห็นน่ากลัวเลยนะ	言ったのは、お母さーん、人間はさ、全然恐ろしそうじゃないよ。		
111	「どうして？」	บอกวา ทำไมละ	言ったのは、どうしてさ。		
112	「坊、間違えてほんとうのお手々出しちゃったの。でも帽子屋さん、描(づか)まえやしなかったもの。」	เออออกกะ ยัยนี้โอโห่ผิดคิด แล้ว คนขายหมวกเขาก็น่ากินนะ	だって僕さ、間違った手を出して、でも、帽子を売る人は描まえなかったよ。		
113	ちゃんとかんない暖い手袋くれたもの」と言って手袋のはまった両手をバンバンやってみせました。	แล้วก็โหมงอติ๊ อุ่นขนาดนี้ อุ่นและดีขนาดนี้มาด้วย พร้อมกิน show[タイ語]において外来語に当たり、タイ語発音をする] พร้อมกินเออก็ประกับ แม่ ๆ อายาดี โห่	それに、こんな暖い、暖くてこんなにいい、手袋までれた。ど「show」[タイ語]において外来語に当たり、タイ語発音をする]しながら、手を含わせて出しながら、バンバンと、このように見せました。		
114	お母さん狐は、「まあ！」とあきれましたが、「ほんとうに人間はいいものかしら。ほんとうに人間はいいものかしら」とつぶやきました。	แม่ก็บอกวา แม่ก็บอกวา แบบ หนูหิวง่วง ความจริงแล้วดี บางทีก็อาจจะดีก็ได้นะ บางทีก็อาจจะดีก็ได้นะ	お母さんが言ったのは、お母さんが言ったのは、へええ、人間って、ほんとうのところ、時にはいいのかもしれないね。時にはいいのかもしれないね。		
115		จนหน้าดี [笑う]	1ページ終わりました [笑う]。		
116		แล้วจนแล้ว [笑う]	わーお、終わりました [笑う]。		
117		อนอุ่นหัวใจมากกะเจ๊อติ๊	すごく心が温かいです。この話は。		